

令和 年 月 日 提出

〔実験課題名〕

実験終了年月日	令和 年 月 日				
A. 承認された動物数と当該年度に終了した動物数 （系統毎の匹数、複数年に及ぶ場合は年度毎および実験を通しての総数）		動物種	系統名	当該年度に承認された実験の総匹数	当該年度に終了した実験の総匹数
	令和 年度				()*
	令和 年度				()*
	令和 年度				()*
	全計画を通しての動物数				()*
	* () 内には生産業者が提供する予備動物で実験に使用せずに殺処分、または、自家繁殖において離乳後使用せずに殺処分した動物数（該当する動物がいなければ「0」）を記入する。				
B. 実験実施の状況 （実際の状況は貴重なデータとなるため、状況説明をして下さい。）	☐ 計画書どおりに実験を行った ☐ 計画書と実験実施内容に相違があった：状況説明 ☐ 実験を行わなかった：行わなかった理由				
C. 実験結果の概要 （十分な結果が得られなかった場合に考えられる要因、検定・検査が中止となった経緯等も記載して下さい。）					
D. 苦痛のカテゴリーの判断は適切であったか （実際の状況は貴重なデータとなるため、状況説明をして下さい。） <u>実験を行わなかった場合、この欄の記入は不要です。</u>	☐ 適切（予測とほぼ一致していた） ☐ 予測と異なっていた：状況説明 <u>計画書Ⅰ欄で苦痛のカテゴリーDと判断した実験を</u> ☐ 実施した（以下に記載してください） ☐ 実施しなかった ・設定した人道的エンドポイント： ☐ 計画書通り ☐ 計画書から変更：変更内容 ・人道的エンドポイントを適用できずに死に至った動物数：				
E. 動物実験による成果 （予定を含む学会発表、論文発表、知財申請等について記載して下さい。）					

Ver.6.1

実験責任者： ☐ 国立感染症研究所 ☐ 国立国際医療研究センター

[所属] _____ [氏名] _____

[E-mail] _____